



君と恋の窓

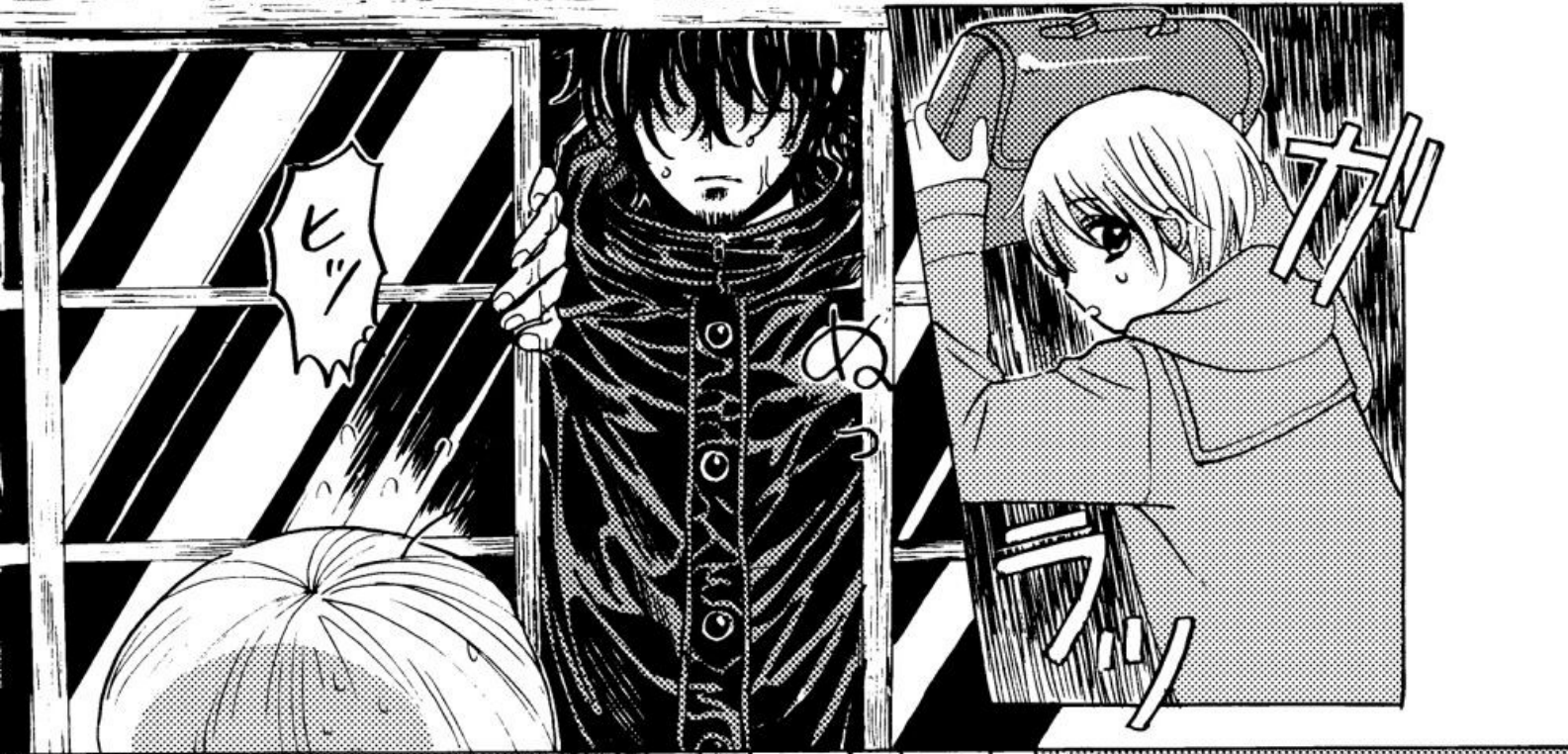
R18





もう
ずぶ濡れになっても
帰ろう…!!

こわかったら
勝手にうちの前に
座ってたら
そりや
怒るよね…



雨もすぐに止むだろうし
ここで待ってればいい

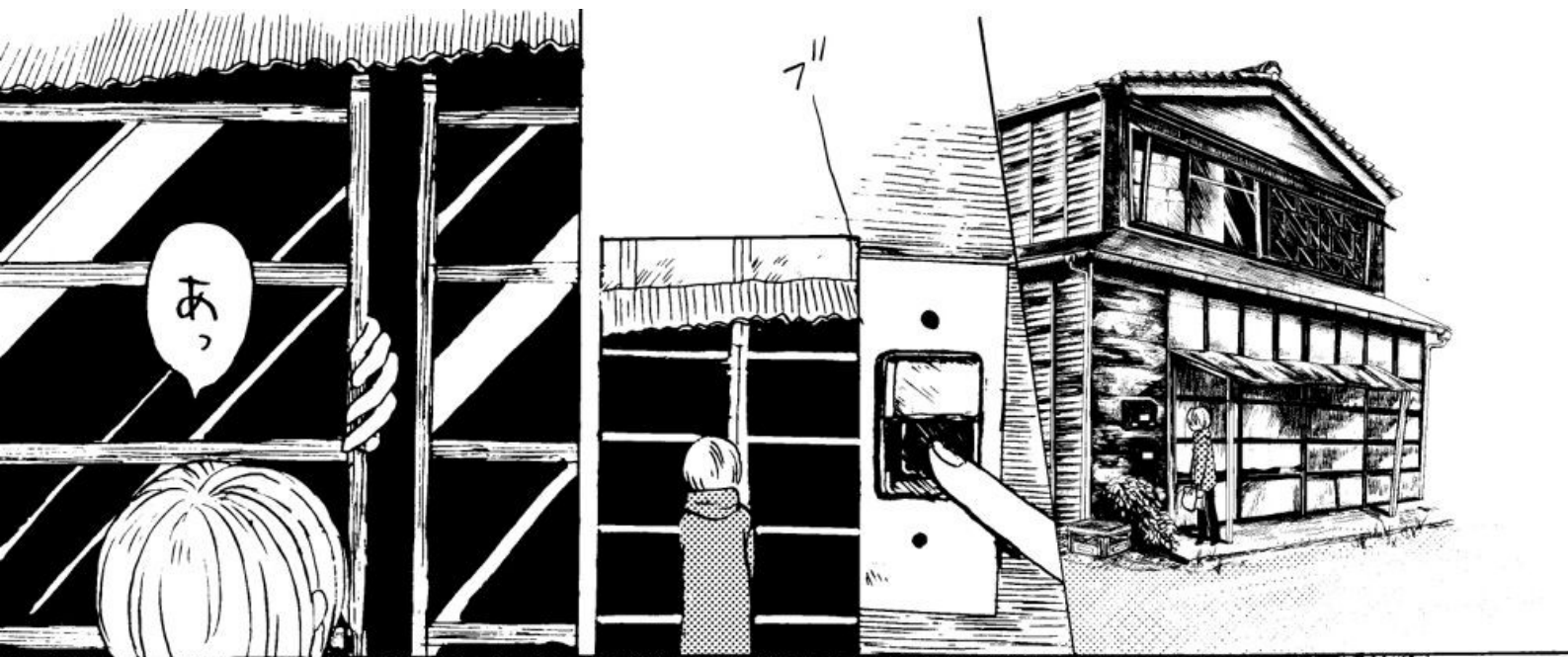


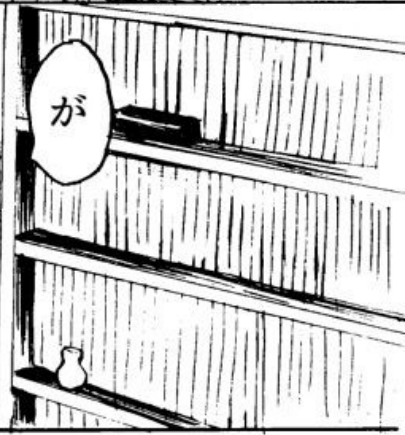
そこで
買ったやつだから

さつき

ガッ
ア











えっ



有紀

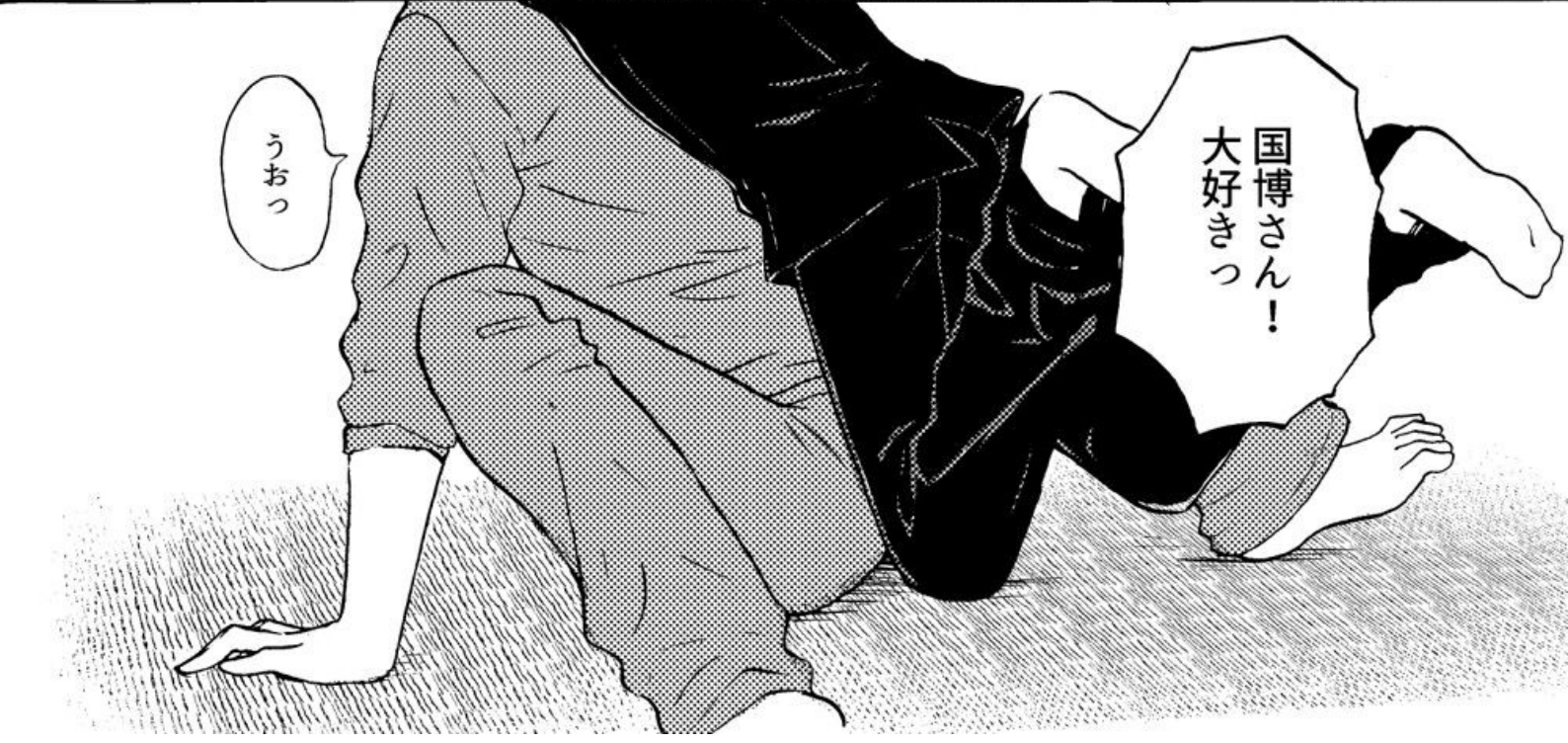
僕今
何しようとして…



んっ
わっ
わっ

わっ

ごっ
ごめんない!





なんとか
できた!

一緒にごはん食べて
一緒にお風呂…?



国博さん
ごはんですよ



そそしてて







ああ…

ポツポツ
先行ってるねっ



あれ
有紀？

おっ
起こしてごめんなさい
ごはんできたからっ



ビックリした…

国博さんの
あんな…

僕たちは
恋人同士だけど

まだえつちなこと
していいない



キスは何度か
してるけど...

それ以上は...

本当は僕
国博さんと...



え!
あんたたち
まだエッチ
してないの!?

!?

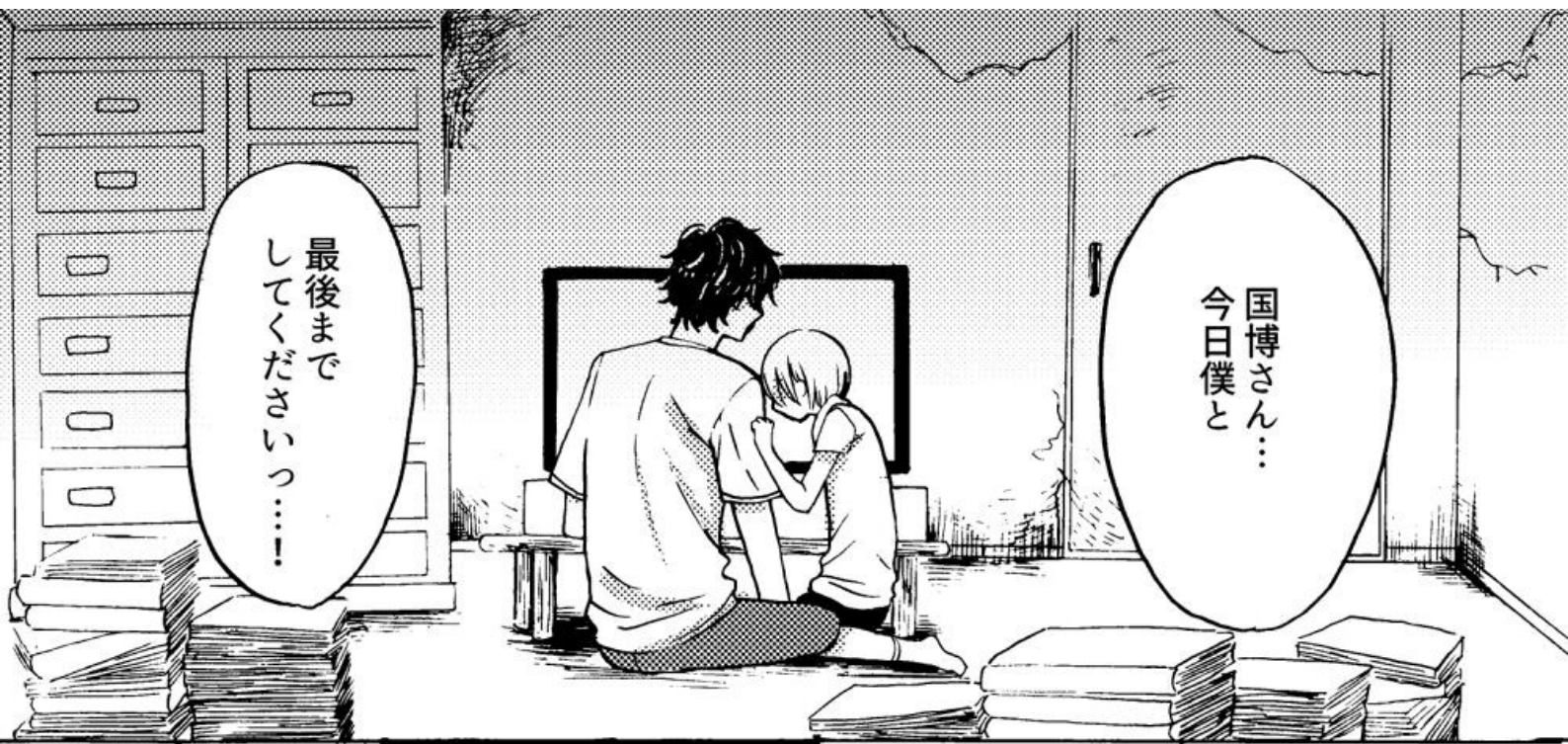


大丈夫か?

ごめんなさいっ

国博さんっ

ゾワゾワッ



最後まで
してくださいっ...!

国博さん...
今日僕と



君とは
そういうことは
しない

え...





今日は
一緒に寝ない

とにかく



いや...



僕が
男だから？

子供っぽいから？



いいな



やっぱり
お願いしよう！

恋人だと思っただのは
僕だけ!?

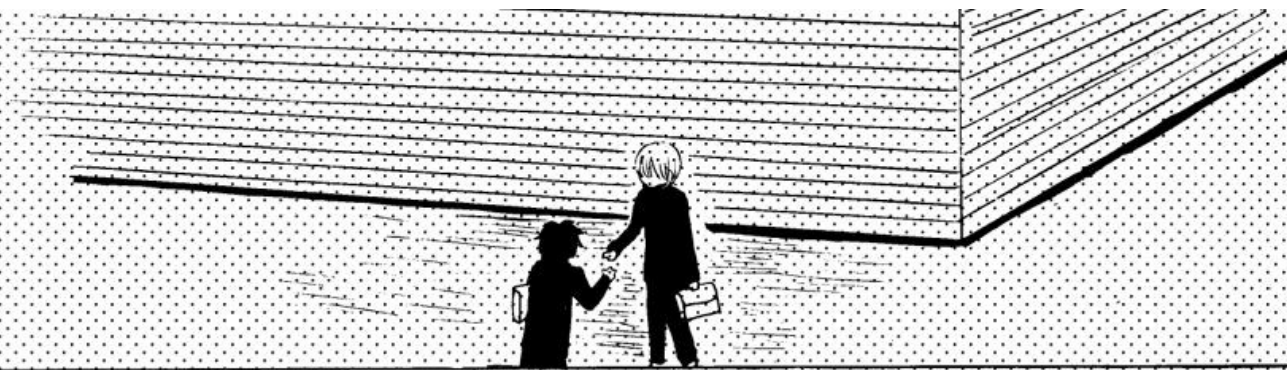


もしかして国博さんは
僕のこと好きじゃなかった？



せめて一緒に
眠れると思ったのに





国博さん

ク

ク





国博さん

ごめんなさい



あつ



僕... どうしても
我慢できなくて

僕と

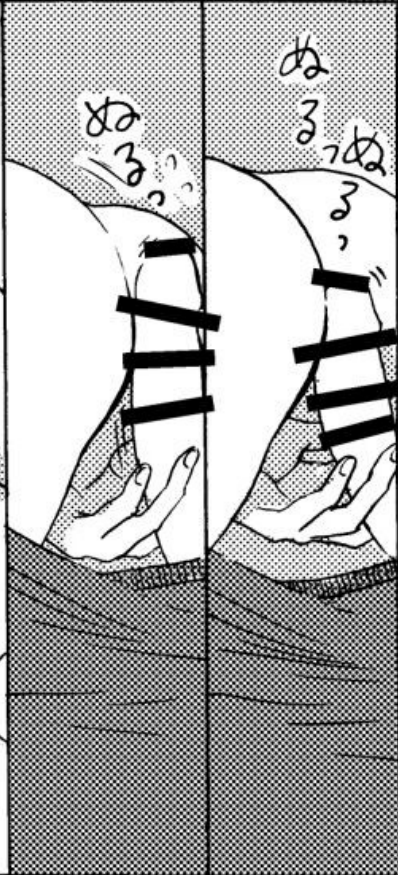


一緒に
気持ちよくなって



ううっ

んっ







え…

な、なに…



うっ…
すごい…

はあ

はあ

あ…

はあ

国博さんのが
こすれて…



セックス
してるみたい…

くっくっ
くっくっ
あうあう
きもちいい…





しばらく
来ないでくれ



国博さん

ごめんなさい
僕…

国博さんっ

国博さんと
会えなくなつて

有紀

最近元気ねーじゃん
どうかした？

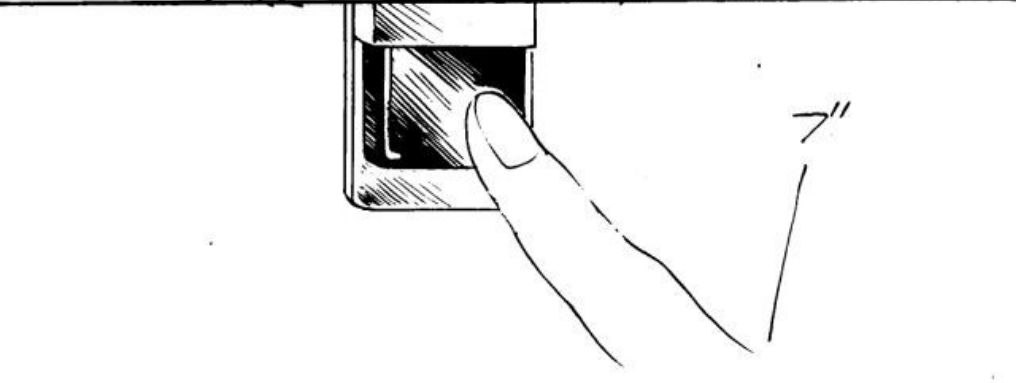
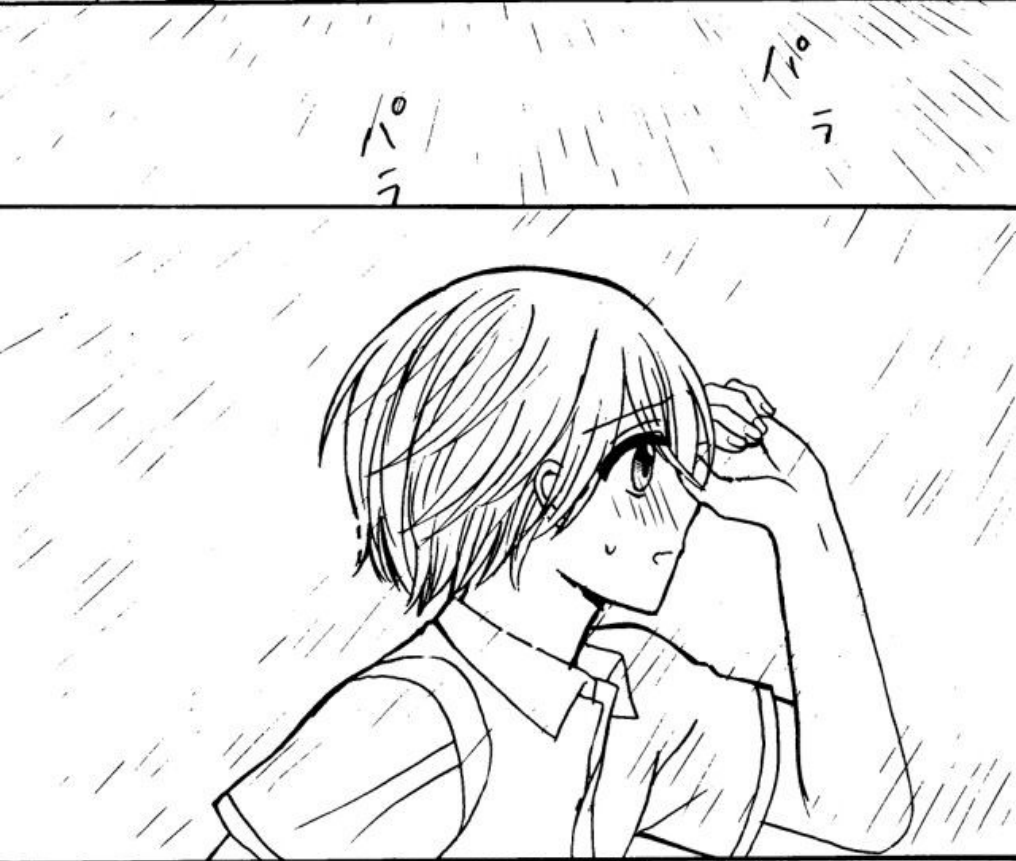
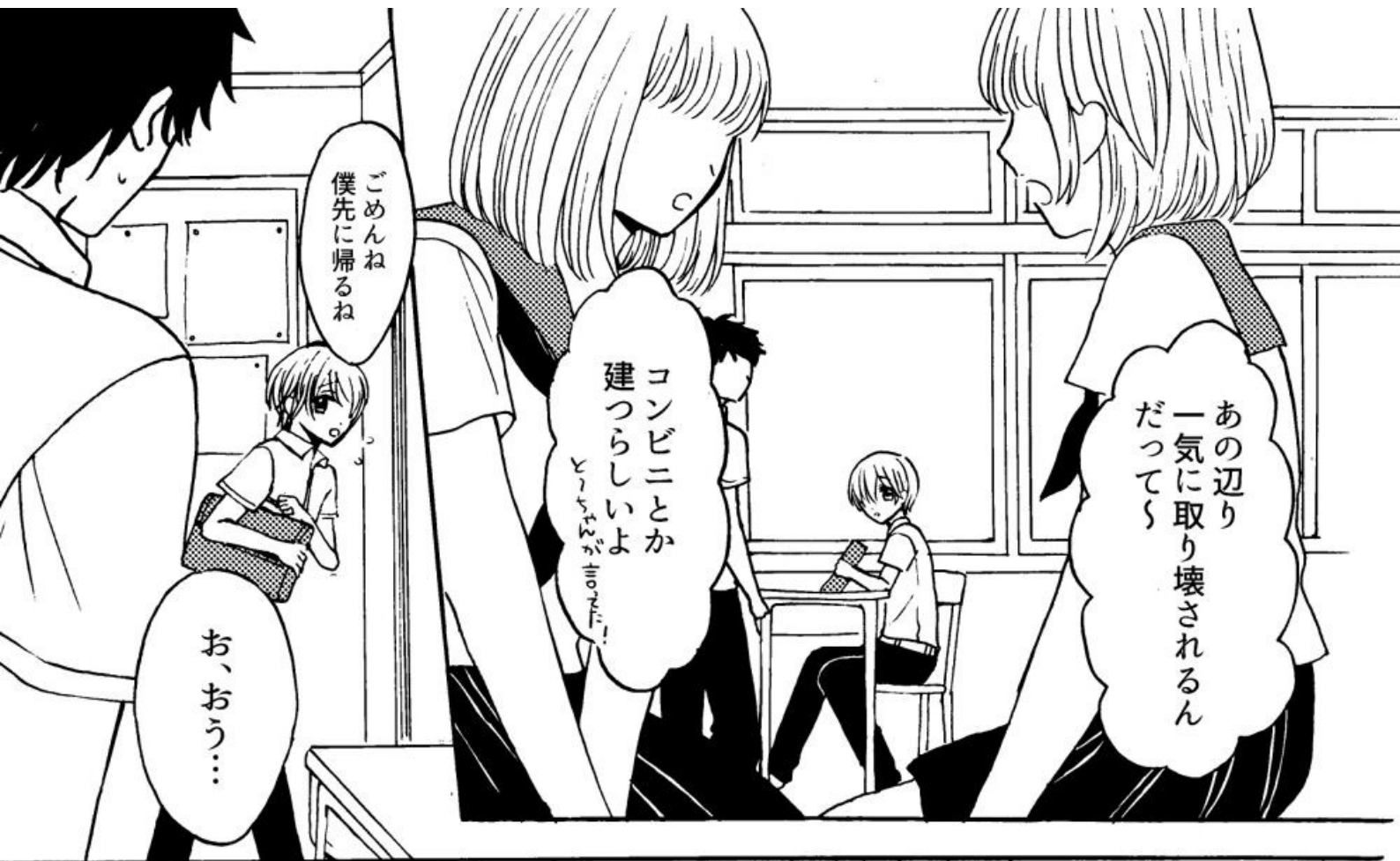
安田君…

よかつたらさ

この後
どっかに

あつあの
ボロ屋敷!?

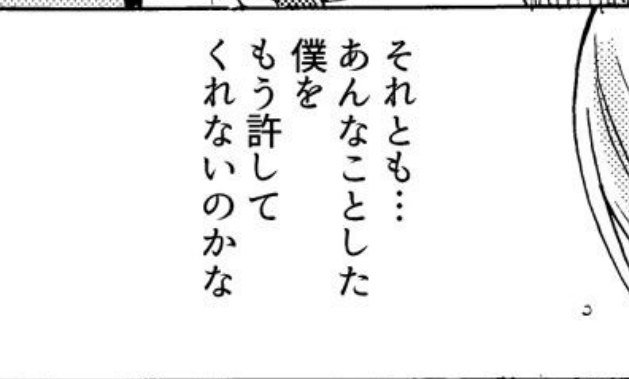
ひと月が
経つた





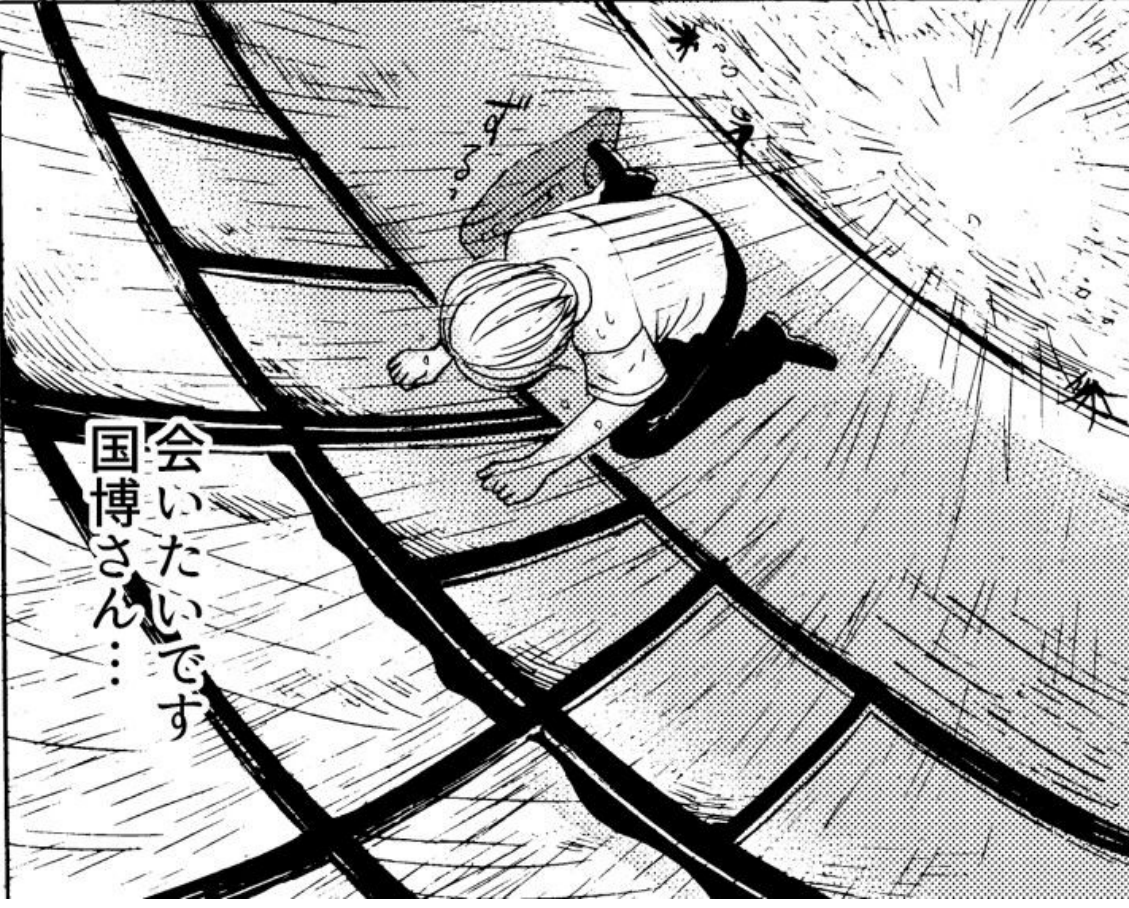
来てしまったけど…

勢いで



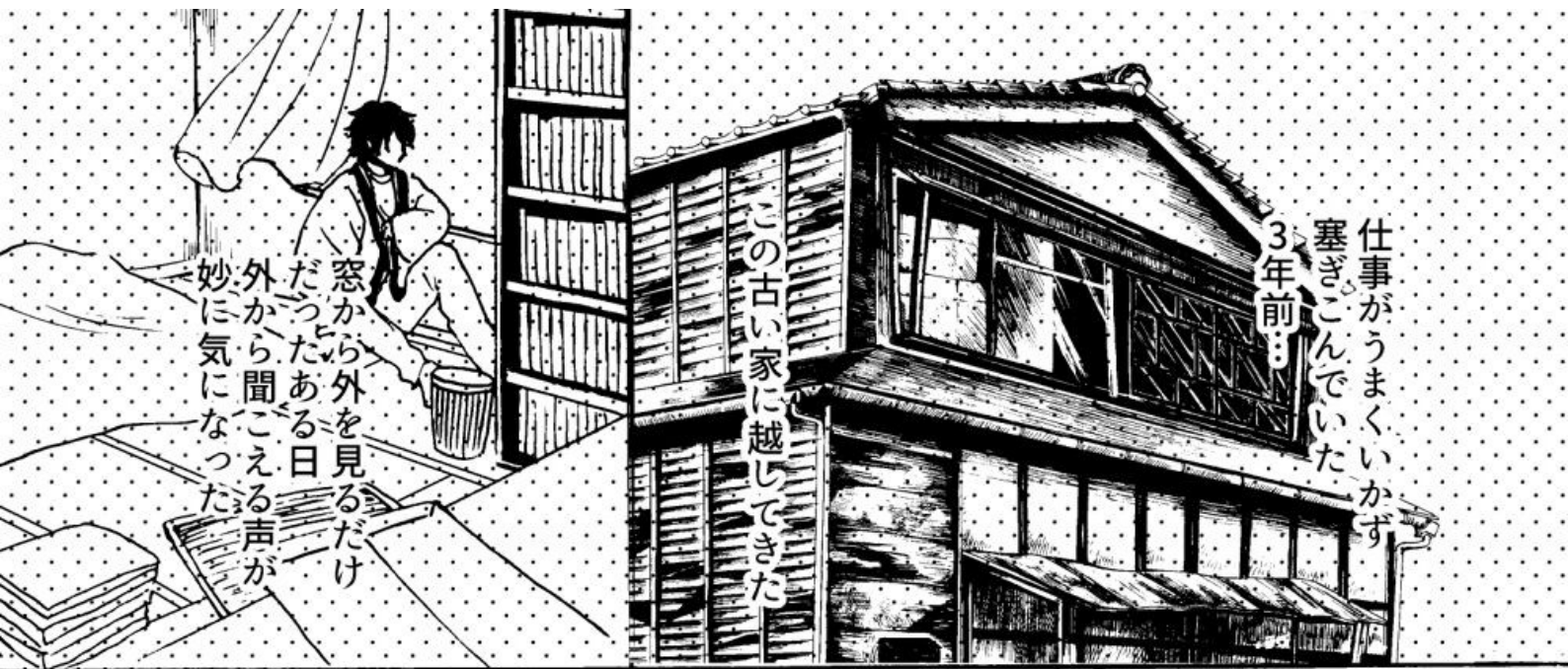
留守かな…

それとも…
あんなことした
僕を
もう許して
くれないのかな



会いたいです
国博さん…





仕事がうまくいかず
塞ぎこんでいた
3年前

この古い家に越してきた

窓から外を見るだけ
だつたある日
外から聞こえる声
妙に気になった



憧れのような存在の君が
突然近くにいて…



その日から
君が家の前を通るのを
毎日楽しみにしていたんだ



戸惑わずには
いられなかった



君を突き放したことを
後悔した：
許してほしい



僕のことっ：
嫌いなにならないで

あんな：
恥ずかしいこととして
ごめんなさいっ



そんなの：

謝るのは
僕のほうでしょ

嫌いになるわけ
ないだろ

ぎゃ
っ

好きなんだよ

有紀

はい…

ア
ア
ア





この家
なくなるって本当…？
それで僕

心配になって…

ああ…



この家は元々
親戚の間で取り壊そうって
話になってた

だからもう
決まってる
ことなんだ

そうだったんだ…



この家には
とても感謝してる



少し
さみしいです

そうだな



君に
出会えたから…

おわり



ありがとうございました！